

第2学年対象
出前授業《家庭科》
ウールラボ
2026.7.14



繊維の知識は命を守ること
にもつながる！

ウールラボとは・・・

ウールラボはニッケ衣料繊維事業本部が展開する独自の環境教育プログラムで、繊維の知識や衣服の取り扱い方を教えるというものです。

家庭科の学習指導要領に準拠した授業内容が特徴で、地球への思いやりにあふれた人材育成のための活動として行っています

授業では、綿・ポリエステル・ウールの特徴や適切なお手入れ方法を実験やクイズを交えながら体験的に学びます。

後半では廃棄衣料の問題や途上国で働く縫製ワーカーの労働環境問題、マイクロプラスチックによる海洋汚染問題に焦点を当て、学生服を通じて SDGs を自分ごととして考えるきっかけを提供しています。



ウールラボの成果・・・

2019年の活動開始以来、累計で5000名が受講し、経団連が運営するホームページ「企業等の教育支援プログラムポータルサイト」にも、この取り組みが掲載されています。先生方や生徒の皆様からは「身近な制服を題材に繊維やSDGsについて学べるところが有難いです。」「丁寧にお手入れし、長く大切に着て、未来のために取組んでいきたいです。」といった声が上がっています。



それぞれの繊維の特徴を
ひと言でいうと・・・

- ①綿・・・水分を吸収する
- ②ウール・・・綺麗な状態が続く
- ③ポリエステル・・・丈夫でやぶれにくい



自然に還る力を持っているのはウール
自然に還る力を生分解性という

NIKKE の SDGS 活動
「ウールラボ」で未来を織りなす